

## 高根沢自衛隊家族会研修 熊谷基地の体験喫食で感動！



熊谷基地研修の様子



装備品見学



大きなアンテナを積んだ車両に驚く



自衛隊のキャンピングカー？！



体験喫食の様子！おいしくてボリューム満点！



ブルーインパルス前で記念撮影



自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田一陸尉）は、12月11日（木）高根沢町自衛隊家族会（野中 守会長）22名の航空自衛隊熊谷基地研修を支援した。

当日は、資料館、第1移動通信隊見学及び体験喫食などを行った。第1移動通信隊見学では、アンテナを搭載させた車両、炊事車及び宿泊できる車両を見学し、特にアンテナの大きさに驚いた様子であった。また、熊谷基地は全国で唯一、退役したブルーインパルスの機体が屋外で常設展示されており、説明を受けながら間近で見る展示機の迫力に感銘を受けていた。また、熊谷基地は新隊員教育部隊のある基地であるため、隊員食堂での体験喫食では「入隊した学生が初めて食べる自衛隊の食堂です」との説明に、参加者からは、「とてもおいしいです。様々なメニューがあつて驚きました。こんな食事が食べられるのでしたら健康面も安心ですね」との話が聞かれ、同行していた高根沢町の広報担当者（前職が熊谷基地給食班勤務）は、誇らしそうにしていたのが印象的であった。

今回の熊谷基地研修について、野中会長は、「航空自衛隊の教育部隊について理解が深める事ができて、大変よかった。感謝したい」と話してくれた。

大田原地域事務所は「今後も家族会などの地域の団体と連携し、理解を深めてもらう広報を行い、募集広報の強化を図っていく」として